



あまぬまだより

<http://www.suginami-school.ed.jp/amanumashou/>

杉並区立天沼小学校



「変わるもの」「変わらないもの」「変わってはいけないもの」

副校長 山内江美

平成30年度天沼小学校大運動会が、盛会のうちに終了いたしました。開催時刻を遅らせての実施となりましたが、大きな混乱もなく、多くの方々に足を運んでいただくことができました。ご観覧いただいた皆様、お手伝いくださいました皆様、ありがとうございました。また、近隣の皆様には、連日、朝早くから夕方まで、音楽や太鼓の音などでご迷惑をおかけしたかと思います。御理解と御協力に感謝申し上げます。



子供たちは、大きな行事を終え心身ともに成長を遂げています。その過程には、様々な葛藤や苦悩や挫折そして努力と励ましが存在しました。「何のためにやるのか?」「こんなことに意味があるのか?」そう問いつつも、その先にある達成感を味わえた瞬間、それまでの努力や葛藤が糧となって人間を一回りも二回りも大きくしてくれたことに気づかされます。更

には、集団の持つ力の大きさも加味され、より大きな成長へつながるのだと、今回の子供たちの様子を見て改めて感じました。

とはいって、今の子供たちを取り巻く生活環境や学校教育の現状は、一昔前に比べて複雑な様相を呈してきています。何を残し、何を変えていくのかについて考えることは、今の私たちに与えられた大きな課題であると考えています。子供たちのこれから生き方につながるであろう、ものの見方考え方を原点に、学校でしかできないことを模索しつつ、今後の教育活動を進めていきたいと思います。

2年後にオリンピックを控え、異なる文化的背景をもつ人々と接する機会が多く見込まれる昨今、今までの「当たり前」を改めなければならない場面も出てくることと思います。文化的背景が異なれば、ものの見方や考え方、生活習慣なども違ったものになりますが、こうした人々との間で調和を図りながら生きていかなくてはなりません。それは、すべて相手に合わせるということではなく、今の自分の根幹をなすものに目を向け、自分の個性をのびのびと発揮しつつ、他人の個性も尊重する態度であってほしいと思います。都合のいい話かもしれません、お互いの「よいところ」に学び、高め合う中でこそ、よりよい社会の未来が開けていくのではないでしょうか。

11年目を迎えた天沼小学校の、「変わるもの」「変わらないもの」「変わってはいけないもの」について、皆様にも考えていただけたら幸いです。

＊＊ 今月の目標 ＊＊

生 活

落ち着いた生活をしましょう

保 健

姿勢を正しくすごそう

給 食

感謝して食事をしましょう

11月の行事予定

日	曜	行事予定
1	木	読書
2	金	5時間 連合運動会予備日なら特時B
3	土	文化の日
4	日	
5	月	全校朝会
6	火	特時B 就学時健康診断
7	水	特時B
8	木	読書 理科出前授業5年 安全指導 給食費引き落とし
9	金	天沼FP245 避難訓練(二次避難)
10	土	土曜授業3時間・給食なし 読書 道徳授業地区公開講座
11	日	
12	月	全校朝会 5時間+委員会(14:45~15:30)
13	火	天沼FP136こ 小児生活習慣病予防検診4年 HSフォ
14	水	午前授業 読書34
15	木	読書 たてわり班遊び(昼) お店番3年1
16	金	かけあし245 命の授業6年 お店番3年2
17	土	
18	日	
19	月	全校朝会・読書週間始
20	火	読書 歯科456こ・お店番3年3 HSフォ
21	水	読書 56・クラブ活動6
22	木	集会・お店番3年4
23	金	勤労感謝の日 天チャリ
24	土	
25	日	
26	月	健康朝会6(給食)音楽発表5年
27	火	読書 歯科123 HSフォ
28	水	読書 12こ・クラブ活動7 4年親子レク 15:00~16:00
29	木	読書 町探検2年 社会科見学4年
30	金	読書 区連合音楽会5年 読書週間終

◆お知らせ◆ 当初予定していた11月17日(土)の理科教室は、講師の都合により12月8日(土)に変更になりました。11月のハピさたはお休みし、12月に2回行います。

学校支援本部コーナー

天沼小学校支援本部(あまぬまワンダーラーズ)の活動を紹介します

天沼小学校の「読書活動」の様々なお手伝いをしているのが、学校支援本部読書活動プロジェクトです。私たち読書活動プロジェクトのサポートーが集まって行う活動を「絵本の会」と呼んでいます。

「絵本の会」では、講師の先生と共に「朝の読み聞かせ」で使う絵本の、練習を行っています。また、学校図書館の蔵書の点検や、中央図書館で行う学級文庫の本選びのお手伝いもしています。

「絵本の会」の様々な取組は、天沼小の子ども達と本が友だちになるための活動です。本と友だちになるお手伝いをしませんか?

※「絵本の会」は月2回、月曜日の4時間目に地下の図書室で行っています。



11月の朝遊びカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

学校運営協議会コーナー

特別支援教育と天沼小学校

学校運営協議会委員 岡田 将彦

ら活動しており、先日の運動会でも子どもたちと一緒に団体演技や各種競技に取り組んでいる姿が見られました。

学校教育法に基づく特別支援教育の重要な意義は、特別支援学級や通級による指導にとどまらず、学校全体として、子どもたちみんなに、多様な人々がお互いの個性や違いを認識して理解しながら共に生きるという考え方を育む点にあります。

その意味において、こだま学級は、天沼小学校の教育活動や学校運営にとって大きな強みとなっているのです。

「子どもの特性や状況に応じた少人数指導」「一人一台のタブレット」「上級生と下級生が一緒にクラス編成」「教科横断的な学習」「生活や学習上の困難に応じた合理的配慮」等々。

これらは天沼小学校の特別支援学級「こだま学級」において日常的に実践されているものであり、その内容や考え方とは、通常の学級を含む天沼小学校全体の教育活動に多くの示唆を与えるものとなっています。

また、天沼小学校では、こだま学級と通常の学級の子どもたちが社会科見学等の校外学習、給食・掃除や休み時間等の様々な機会で交流しなが

● ● ● 平成30年度 体力テスト結果からみる天沼っ子 ● ● ○

学年別のコメント

	男 子	女 子
1年	合計得点は、都平均より低い。ソフトボール投げが低い傾向にあるので、全力でボールを投げる運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均とほぼ等しい。ソフトボール投げが低い傾向にあるので、全力で投げる運動を取り入れるとよい。
2年	合計得点は、都平均より高い。反復横跳びが低い傾向にあるので、鬼ごっこなどすばやい動きが必要な運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均とほぼ等しい。ソフトボール投げが低い傾向にあるので、全力で投げる運動を取り入れるとよい。
3年	合計得点は、都平均より低い。ソフトボール投げが低い傾向にあるので、全力でボールを投げる運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より高い。反復横跳びが低い傾向にあるので、鬼ごっこなどすばやい動きが必要な運動を取り入れるとよい。
4年	合計得点は、都平均より高い。ソフトボール投げが低い傾向にあるので、全力でボールを投げる運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より高い。立ち幅跳びが低い傾向にあるので、脚筋の瞬発力を付けさせるとともに、体全体で跳ぶことを意識するとよい。
5年	合計得点は、都平均より低い。ソフトボール投げが低い傾向にあるので、全力でボールを投げる運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より低い。ソフトボール投げが低い傾向にあるので、全力でボールを投げる運動を取り入れるとよい。
6年	合計得点は、都平均より低い。中でも上体起こしが低いので、補強運動として体幹の筋力を高める運動を取り入れるとよい。	合計得点は、都平均より低い。立ち幅跳びが低い傾向にあるので、脚筋の瞬発力を付けさせるとともに、体全体で跳ぶことを意識するとよい。

1学期に、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、50メートル走、立幅跳び、ソフトボール投げの8種目の体力テストを行いました。その結果から、東京都の平均と比較した天沼小学校の児童の体力について、東京都教育委員会から届いたコメントが上記のものです。

本校では「天沼フレンドパーク」で投力や俊敏性、瞬発力を意識した活動を取り入れています。また、体育では、様々な体力の向上を目指した

授業を行っています。しかしながら、上学年になるほど休憩時間に行事や委員会活動などの準備や活動を入れざるを得ない現状があります。対策として、日ごろの体育の授業とともに、長縄大会や持久走記録会などの体育的な活動を計画的に行って、体力向上を目指していきます。

ご家庭でも、上記の表を参考にして、親子で体を動かすなど、子どもたちが運動を楽しむ場面を増やしていただけけるとありがたいです。

オリンピック・パラリンピック教育について

- オリンピック・パラリンピック教育では、「オリンピック・パラリンピックの精神」「スポーツ」「文化」「環境」の4つのテーマを「学ぶ」「観る」「する」「支える」という4つのアクションと組み合わせて行います。

- 本校では、天沼フレンドパーク等の体育的活動、日常的な運動遊び、日々の体育学習による健康増進への取り組み、各学年の教科と関連させた学習

等を通して、オリンピック・パラリンピック教育についての理解を深めています。

特に、本校の「不易」である伝統文化理解教育は、オリンピック・パラリンピック教育の一つでもあります。

また、今年度は4年生が総合的な学習の時間の中で、ブラインドサッカーの体験を行う予定です。ブラインドサッカーの競技内容を知り、体験を通して、障がい者に対する理解を深めています。

土曜授業

1

1年生は、6年生に運動会で踊るダンスの振り付けを教えました。今年の運動会で1年生は、会場の人にも楽ししく一緒に踊ってもらおうと考えました。そこで、一緒に盛り上げてくれそうな6年生に協力して踊ってもらおうと考え、ダンスを教える交流の時間を土曜授業の中に入れました。1年生は、手や足の動かし方、リズムの取り方など自分たちが教わったことを丁寧に6年生に教えました。普段は教わることが多い1年生もこの日だけは楽しく6年生の先生になりました。



2

2年生は、地域にお住まいの踊りの林先生をゲストティーチャーにお迎えして、花笠音頭を教えていただきました。まだ一部の踊りを覚えたばかりの子ども達に、どのように動けばよいのか基本の技を丁寧に教えてくださいました。目線、手足、腰の動き、体の向きなどを分かりやすく実演しながら教えてくださいました。それを基に日々練習を重ね、運動会当日は、見事な6色の花笠が舞いました。



3

3年生は、カイコの糸つむぎ体験をしました。講師の方をお招きし、昔ながらの方法で生糸をつむぐやり方を教えていただきました。カイコの繭をお湯で柔らかくしてから、わりばしに糸を巻き付けていきましたが、糸がすぐに切れてしまい、巻き取るのに苦戦している子も見られました。しかし、友達とやり方を共有したりコツを教え合ったりして楽しみながら体験できたようです。細くてしっかりとした生糸の手触りに歓声も上がりました。



4

4年生は、「アートカードによる美術鑑賞教室」を行いました。「アートわっか・すぎなみ」のみなさんが各班に2人ずつついてくださり、いろいろな美術作品がプリントされたカードを使って、共通点探し、お話作りのゲームを行いました。ゲームを通して、自分の考えをたくさん発言したり、自分と友達の考え方の違いを認めたりする活動をすることができました。「今まで美術品に興味がなかったけれど、本物を見てみたいと思った。」などの感想があがりました。



5

年間を通してAKP(天沼会社経営プロジェクト)に取り組んでいます。土曜授業では、会社経営のプロである地域の方々や外部の方々に講師としてご来校いただき、取組に対してご助言いただいている。6月は、商品を提案し、評価していただく場としました。厳しいご意見をたくさんいただき、商品企画、作成、販売することの難しさを痛感すると同時に、それまで以上によりよいものを企画しようと考え始めました。今年度のAKPにもご期待ください。



6

6年生は、ユニカール体験をしました。ユニカールとは、カーリングを手軽に楽しめるように考案された子供からシニアまでが楽しめるスポーツです。講師の方々から、ルールを教えていただき、ミニゲームをしました。微妙な力加減でストーンの動きが変わるおもしろさやストーンの動きを読んで高得点を狙う楽しさから、大人も子供も関係なくみんなでアドバイスし合いながら熱中していました。生涯スポーツの一つと出会うことができました。



※こだま学級は各学年の土曜授業に参加しています